

代 表 質 間 一 覧 表

平成29年6月22日(木)

平成29年第2回定例会

順位	質問者	質問事項	答弁者
1	伊藤 浩樹	<p>1 総務関係について</p> <p>① 財政問題について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 今回立ち上げた行財政改革推進プロジェクトチームの具体的な取組について ・ 財政健全化に係る国の動きに対する県の対応について <p>1 県民生活関係について</p> <p>① 自転車の安全利用に対する取組について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「かごしま県民のための自転車の安全で適正な利用に関する条例」の制定を受けての県としての条例の主旨の周知や普及啓発に向けた取組について ・ 自転車活用推進法の成立や「かごしま県民のための自転車の安全で適正な利用に関する条例」の施行を受けての県管理道路における自転車通行空間の現状と今後の取組について <p>1 危機管理関係について</p> <p>① 川内原子力発電所に係る安全対策の取組状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 川内原子力発電所2号機の安全性に係る知事自身の判断について ・ 川内原子力発電所の安全対策に係る「鹿児島県原子力安全・避難計画等防災専門委員会」の位置づけ及び今後の方向性について ・ 今年度の専門委員会の開催スケジュールについて ・ 4月26日に開催された第1回専門委員会及び6月7日に開催された第2回専門委員会における検討状況や今年度の原子力防災訓練等への反映について <p>1 商工労働水産関係について</p> <p>① 中小企業・小規模企業振興策について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「中小企業・小規模企業の振興に関するかごしま県民条例」の制定後の中小企業・小規模企業振興に関する県の取組状況について ・ 県が捉える中小企業・小規模企業の振興に関する現在の課題について ・ 中小企業・小規模企業の振興に係る今後の取組について ・ 県内の職業ごとの有効求人倍率及び求人と求職のミスマッチを解消するための取組について <p>② 水産振興について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 水産業振興基本計画に基づく平成29年度の主な施策について ・ 本県の漁業就業者の推移及び新規就業者の確保対策について ・ 水産物の国内外における販路拡大に向けた今後の具体的な取組について ・ 本県におけるニホンウナギの資源管理の取組状況及び養鰻業の課題や今後の対応について 	<p>知事・関係部長</p> <p>関係部長・県民生活局長</p> <p>知事・関係部長</p> <p>関係部長</p>

順位	質問者	質問事項	答弁者
1	伊藤浩樹	<p>1 農政関係について</p> <p>① 農畜産物の国内外への販路拡大に向けた取組について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 農畜産物の国内外への販路拡大に向けた今年度の取組について ・ 農畜産物の輸出拡大に向けて「農林水産物輸出促進ビジョン（仮称）」が目指す方向性等について <p>1 企画関係について</p> <p>① 新たな県政ビジョンについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第1回県政ビジョン策定有識者委員会における議論内容及びそれを踏まえた今後の方向性について ・ 新たな県政ビジョン策定に向けた基本的な考え方や県民の意見をどのように反映させていくかを含めた今後の策定の進め方について <p>② 大規模スポーツ施設について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第1回大規模スポーツ施設の在り方検討委員会における議論内容について ・ 同委員会の今後の検討の進め方について ・ 知事が目指している総合体育館の完成時期について <p>1 PR・観光戦略関係について</p> <p>① 「かごしまPR基本戦略」とキャッチコピーの見直しの具体的な方向性とスケジュール及び現時点の進捗状況並びに外部有識者による検討会議のメンバーと人選理由について</p> <p>② 農林水産物などの県産品の販売促進に向けた取組の進め方について</p> <p>③ 明治維新150周年関連の実施イベント等に関する実行委員会の検討を踏まえた今後の進め方やスケジュールについて</p> <p>④ 新たに県観光プロデューサーに就任された古木氏への知事の期待する思いについて</p> <p>1 土木関係について</p> <p>① 鹿児島港の整備について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 鹿児島港本港区エリアの活用方策のグランドデザインを描くための具体的な調査・検討の手順やスケジュールについて ・ マリーナ整備地の今後の検討の考え方及び方向性について ・ 鹿児島港旧木材港区の再開発の基本的な考え方について <p>② 大規模建築物の耐震診断結果の公表について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本県における耐震診断結果の公表対象となる大規模建築物及びホテル・旅館の棟数について ・ 公表対象となるホテル・旅館の耐震化に向けた取組状況について ・ 公表に当たっての県の対応方針について <p>1 教育関係について</p> <p>① 小学校の英語教育について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ これまでの小学校における「外国語活動」の成果と課題について 	関係部長 知事・関係部長 ハ・ハ ハ・ハ ハ・ハ 教育長

順位	質問者	質問事項	答弁者
1	伊藤 浩樹	<ul style="list-style-type: none"> ・ 英語指導経験の少ない小学校教員の英語力・指導力強化の取組について ・ 新学習指導要領における小学校中学年の外国語活動の導入及び小学校高学年の英語の教科化に伴う授業時数増加への対応について <p>② 教員の勤務実態について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国から示された「教員勤務実態調査」の結果に対する県教委の認識について ・ 教員の勤務の実情に関する現場の管理職の把握状況について ・ 教員の業務の見直しや事務の効率化などの負担軽減の取組について <p>1 警察関係について</p> <p>① 高齢者の交通安全について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新設された「高齢者交通安全支援室」の組織の概要及び強化する取組について ・ 高齢者講習の受講待ちの現状及び長期化への対応について ・ 改正道路交通法施行に伴う本県の認知症診断対象者数の見込み及び認知症の診断に関する医療機関と連携した取組について <p>1 環境林務関係について</p> <p>① 奄美の世界自然遺産登録について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 世界自然遺産登録に向けた進捗状況及び今後のスケジュールについて ・ 自然環境保全及び観光振興に向けた取組について ・ 国立公園指定に伴う規制周知に関する対応について ・ ノネコ問題の解決に向けた取組について <p>1 保健福祉関係について</p> <p>① 子どもの貧困対策について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ かごしま子ども調査事業の調査・分析結果の概要と分析した結果見えてきた課題及び当該結果の県民・市町村への周知・広報の状況について ・ かごしま子ども調査事業の調査・分析結果の施策への反映方法について ・ 子ども・子育て支援会議の具体的なスケジュールと現在検討している施策の方向性について ・ 乳幼児医療費助成在り方有識者懇談会における意見交換の状況について <p>② 国民健康保険制度改革に向けた取組について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本県における新制度移行に向けたこれまでの協議の状況と今後のスケジュールについて ・ 県内の市町村国保における保険税収入の確保及び医療費の適正化に係る現状とそれらの向上に向けた取組について 	警察本部長 関係部長 知事・関係部長

順位	質問者	質問事項	答弁者
2	桃木野 幸一	<p>1 知事の政治姿勢</p> <p>① 改正組織犯罪処罰法「共謀罪」について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ジャーナリストとして活躍してこられた知事の共謀罪法への見解 <p>② オスプレイの奄美空港への緊急着陸に対する県の対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日米合意違反にも当たる飛行ルートから外れた米軍機の目撃に対し、県はこの間どのような対応をとってきたのか ・ 国からの指導で公表しないとしているがこれまでの米軍機の着陸についても一切公表していないのか ・ 今回の緊急着陸についてもこれまでと同様公表しないつもりか ・ 今回の事案のような場合、県の連絡体制や対応はどうなっているのか ・ 行政のトップとして三反園知事は九州防衛局や米軍に原因究明や再発防止策の徹底と公表を求めるべき <p>③ 原子力安全・避難計画等防災専門委員会委員選任について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 委員選任に当たって県民の厳しい声にどう答えるか ・ 電力事業者からの研究支援や寄付の有無の確認と公開で専門委員の公正中立を保つべき 	知事・関係部長
		<p>1 行財政改革推進プロジェクトチーム</p> <p>① 本県の財政危機の原因と責任についての知事の見解</p> <p>② 「県政刷新大綱」をはじめ行財政改革各種計画におけるこれまでの取組の成果と課題についての総括</p> <p>③ 行財政構造改革による職員数の減ら行政サービスの確保はできているか、職員の負担はどうか</p> <p>④ 職員の年齢構成は適切か</p> <p>⑤ 現在の状況における職員数についての考え方</p> <p>⑥ プロジェクトチームによる行財政改革はこれまでと違う新たな観点があるのか</p> <p>⑦ プロジェクトチームの今後の考え方</p>	関係部長
		<p>1 原発に係る諸課題について</p> <p>① 放射線防護施設を整備する際、県の横断的連携はどうなっているのか</p> <p>② 土砂災害警戒区域内にあるとされる5か所の施設についての今後の対応策</p> <p>③ 薩摩川内市コンベンション施設は放射線防護対策に活用すべき</p> <p>④ 安定ヨウ素剤の希望者への事前配布の意見書が採択された4市への県の回答</p> <p>⑤ 本県においても事前配布に向け取組むべきだが見解を示せ</p> <p>⑥ 原子力安全・避難計画等防災専門委員会の審議方法や内容等についての総括と今後の考え方</p> <p>⑦ 原子力安全・避難計画等防災専門委員会から出された意見書に対する県の見解</p> <p>⑧ 「科学的特性マップ」が示され国から説明を受けても最終処分場を受け入れる考えはないか、その理由も示せ</p> <p>⑨ 原発立地県として「核のゴミ」を出し続けることへの責任</p>	知事・関係部長

順位	質問者	質問事項	答弁者
2	桃木野 幸一	<p>⑩ 電力会社が安全に管理すべきではないか ⑪ 専門委員会で「核のゴミ」問題も取り組むべき課題とすべき</p> <p>1 県有財産の有効活用 ① 現時点での県有財産の有効活用に関する推進体制と方針 ② 民間のノウハウを活用するとしているが具体的な方法は ③ 県有未利用財産の活用状況や対象物件の変化など主なものを見せ</p> <p>1 県民の暮らし向きの動向 ① 県内経済の状況と県民の暮らし向きについての認識 ② 本県における有効求人倍率と完全失業率の推移と現状把握 ③ 子どもの生活実態を把握するために行った「かごしま子ども調査」の分析 ④ 調査で浮き彫りになった実態と課題についての今後の取組</p> <p>1 「おもてなし先進県鹿児島」の受け入れ体制整備 ① 外国語表記の観光案内標識等を作成する際の県内外関係者との連携 ② 県内の観光案内標識等において表記の混在はないか ③ 「観光立県かごしま県民条例」を活かした観光産業の振興のためには全庁的取組が重要だが、「バリアフリー観光」を含めどのように取組むか</p> <p>1 鹿児島県唯一の水産高校の充実 ① 県内唯一の水産高校の位置付け・役割と今後の学校への期待 ② 実習船「薩摩青雲丸」や練習船等の更新計画と実習船の機能の充実 ③ 空調設備の必要性と女子生徒にも対応した寄宿舎の整備計画 ④ 食品加工実習室等を含む学校施設・設備の課題認識と充実に向けた今後の計画</p> <p>1 任用制度の在り方と学校の業務改善 ① 新たな任期と前の任期の間に一定の期間（空白期間）が生じているのはどのような理由からか ② 市町村においてはどのような任用になっているのか ③ 全ての市町村において空白期間を無くすよう県も助言等を行うべきでは ④ 働かなければならぬ実態がある以上きちんと任用すべき ⑤ 「学校の業務改善推進委員会」での業務改善方針の策定状況と調査物等の見直し以外の具体策 ⑥ 政府が働き方改革を掲げる中、学校現場こそ働き方改革が必要だと思うが見解は ⑦ 業務改善の意識啓発のためのポスターや標語などの作成時期について示せ</p>	関係部長 〃 〃 知事・教育長 関係部長・教育長

順位	質問者	質問事項	答弁者
2	桃木野 幸一	1 地域医療の現状と課題 ① 県立病院の医師不足の現状とその解決のための具体策 ② 地域枠医師の現状 ③ 医療ニーズに応えられない実態を容認している現状についての見解 ④ 医師確保と建物整備は両輪と考えるべき ⑤ 地域の医療ニーズが高い産婦人科、小児科、麻酔科の開設は喫緊の課題だが見解と実現へ向けての取組 ⑥ 地域包括ケアシステムにおける後方支援としての役割にどのように取組むのか	県立病院事業管理者